

～林業の活性化に貢献～
県林業功労知事表彰を受賞

6/4 (水)

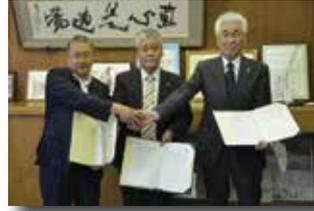


宇摩森林組合代表理事組合長の宇田征洋さんが、愛媛県林業功労知事表彰を受賞したことを報告するため、市長を表敬訪問しました。

これは宇田さんが、地域林業の活性化に努めたことや、組合長就任以降、堅実な組合運営や、リーダーとして組合運営に貢献できる人材の育成に努めたことなどの功績が認められたものです。

「災害時等における応急対応業務の協力に関する協定」調印式

5/16 (金)



本市と県電気工事工業組合（山本兼弘理事長）、同宇摩支部（寺尾誠範支部長）が「災害時等における応急対応業務の協力に関する協定」を締結しました。

これは、災害時などにおいて避難場所に対する円滑な災害応急対策を行うことを目的とするものです。今後は、重要なライフラインが寸断された災害後の応急対策として支援されます。

～全国大会出場への報告～
中曽根ヤンキース

6/6 (金)



中曽根ヤンキースが、8月に行われる阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2014の出場報告に市長を表敬訪問しました。

主将の田野佑馬くん（中曽根小6年）が、「1勝でも多く勝ち取れるように頑張ります」と力強く抱負を語り、市長は、「体調をしっかりと整えて、悔いのないよう戦ってください」と激励しました。

～「リアル」これからの君たちへ必要なこと～
茂木健一郎講演会

5/17 (土)



土居文化会館ユーホールで、脳科学者の茂木健一郎さんによる講演会「リアル～これからの君たちへ必要なこと～」が開催されました。

講演は、これからのひと・まちが迎える国際化のあり方など多岐にわたる内容で、訪れた聴衆は、茂木さんの豊富な知識量と柔軟な思考から生み出されるトークに魅了されていました。

～金田地区避難体験事業～
思い出キャンプ

6/7 (土)



金田公民館で、思い出キャンプ（金田地区避難体験事業）が開催されました。これは、金田地区愛護班連絡協議会が中心となって

行っており、応急手当や子どもたちによるカレー作り、ドラム缶風呂などを体験しました。参加した子どもらは、けが人の搬送方法や手当の仕方、ドラム缶風呂の準備などを楽しみながら学んでいました。

日本笑い学会 四国支部
設立 10 周年記念講演会

5/31 (土)



土居文化会館ユーホールで、日本笑い学会四国支部による講演会が開かれ、日本笑い学会副会長の昇幹夫さんの講演と、芸乃

虎や志さん（豊岡台病院長の枝廣篤昌さん）による落語が行われました。集まった観客たちは、時折大きな笑い声をあげながら「生きるということ」にしっかりと向き合っていました。

全日本女子ユース (U-15)
サッカー選手権大会へ出場

6/11 (水)



第19回全日本女子ユース (U-15) サッカー選手権大会に「ひうちドリームス」のメンバーとして出場する、宇高愛美さん（三島西

中3年）、毛利華美さん（川之江南中3年）、石川結さん（三島東中2年）、松本梨桜さん（三島東中2年）、西岡璃子さん（三島東中2年）が市長を表敬訪問し、「絶対に勝ってきます」と大会への決意を述べました。

～新宮茶の魅力を感じる～
霧の森お茶まつり

6/1 (日)



新宮町馬立にある観光交流施設「霧の森」でお茶まつりが開催され、新茶や霧の森大福などを買い求める来場者でにぎわいました。

会場では、真夏のような厳しい暑さの中、茶摘み体験や手もみ体験、各種バザー、恒例の茶そばわんこ大会、もち投げなどが行われ、多くの家族連れがお茶まつりを楽しんでいました。

～浜公園川之江球場で公式戦～
ゴージャス！マンダリンパイレーツ！ 6/15 (日)



浜公園川之江球場で、愛媛マンダリンパイレーツ対高知ファイティングドッグスの試合が行われました。試合は、梅雨の合間の過

ごしやすい天候の下で行われ、会場を訪れた多くの家族連れやファン、少年野球チームのメンバーらは、間近で見るプロ選手のプレーに時折大きな歓声をあげながら、試合を楽しんでいました。

～美しいふるさとの海を守るために～
ヒラメ放流体験事業 6/13 (金)



寒川豊岡海浜公園ふれあいビーチで、寒川漁業協同組合（井原治明組合長）によるヒラメ放流体験事業が行われました。当日は、三

島南幼稚園の年長 26 人が参加し、漁協が用意したヒラメの稚魚約 3,000 尾を放流しました。園児たちは、「ヒラメの赤ちゃん、元気でね！大きくなつてね！」と、声を掛けながら放流していました。

～豊かな自然を守るために～
あまご放流事業 6/16 (月)



銅山川漁業協同組合（坂上正則組合長）によるあまご放流事業が行われました。この事業は、水産資源の繁殖・保護・増産と、遊

魚などによる観光振興に繋がることを期待して実施されています。当日は、組合員や関係者約 40 人がそれぞれの担当地区に分かれ、あまごの稚魚約 38,000 尾を放流しました。

～いつやるか？今でしょ！～
林修講演会 6/14 (土)



市民会館川之江会館で、四国中央ふれあい大学「林修講演会」がありました。林さんは、予備校の現代文の講師で、現在は、テレビ番組にも多数出演しています。講演では、マトリックス図法を用いた人生論を巧みな話術で解説する

など、豊富な知識と核心を突く物言いに、訪れた満員の観客が聞き入っていました。

**出張
 実るトーク**
 (市長の移動談話室)

～このまちの未来につながる
 あったかなご意見をお待ちしています！～

申問 秘書広報課 28-6003

篠原市長が目指すあったかなまちづくりについて、市民のみなさんのところへ出向き、貴重なご意見やご提案を直接お聞きする「出張 実るトーク」を開催します。ご希望のグループ・団体は、秘書広報課まで申し込みください。※個人や団体の争議に係る内容については、お断りする場合があります

- 日** 申し込み後、7月中で日程調整のうえ回答します
- 場** 団体の活動場所など、希望する場所に出向きます
- 対** 政治活動、宗教活動又は営利活動を目的としない、市内で活動するグループや団体、学生、企業など

篠原市長が目指すあったかなまちづくりについて、市民のみなさんのところへ出向き、貴重なご意見やご提案を直接お聞きする「出張 実るトーク」を開催します。ご希望のグループ・団体は、秘書広報課まで申し込みください。※個人や団体の争議に係る内容については、お断りする場合があります

日 申し込み後、7月中で日程調整のうえ回答します

場 団体の活動場所など、希望する場所に出向きます

対 政治活動、宗教活動又は営利活動を目的としない、市内で活動するグループや団体、学生、企業など

四国八十八ヶ所霊場と遍路道を世界文化遺産へと
 いう運動もあり、思い立って、三角寺から奥の院仙龍
 寺への遍路道を歩いてみた。

一人で行くのは心細かったので、登山部の経験のあ
 る先輩を誘って一緒に行ったのはいいが、全然ついて
 行けず、地蔵峠からは一人ぼっちになってしまった。

途中、太ももの後ろが痛くなってしまうと、時々座
 り込んで休憩しながら歩いたが、さあ出発と思って立
 ち上がろうとしても、足にさっぱり力が入らない。下
 り勾配になれば楽だろう、なんて甘く思っていた。携
 帯電話は圏外で音信不通である。段々の石に座り込ん
 でいたら、見るからに慣れた足取りのお遍路さんに、
 ささーっと抜かれてしまった。

人生まだまだ修行が足りないと反省しても、自分の足
 しか頼れるものがない。滑るように歩き始めたが、滑
 落する危険性もあり、よちよちながら、とにかく、
 這ってでも行かなくては先輩が心配しているのは間
 違いないと思つて頑張った。

清滝まで来たら、お寺の鐘の音が聞こえてきた。も
 う200メートルくらいだろーと思つたが、本堂の姿が見え
 てこない。最後のきつい階段を降りると、仙龍寺の最
 後の階段に辿りついた。

そこで、20分くらい座り込んでいたら、先輩と迎え
 に来てくれた運転手さんに合流できた。その階段の手
 すりにしがみつくように下りて、本堂に手を合わせ、
 「お世話になり、ありがとございませう。篠原の未
 熟さがいやというほどわかりました。また修行し、精
 進いたします。」と合掌である。

ひとつよくわかったことがあった。それは、お遍路
 さんは、命がけで巡礼の旅をしたということである。
 道中、行き倒れたお遍路さんの仏像が、それを証明し
 ている。苦しかったが、今度は、仙龍寺から三角寺へ
 の遍路道を歩こうと思つている。

**市長の
 ひどりごと**



四国中央市長
篠原 実
 テーマ
遍路みち
 (三角寺から奥の院仙龍寺へ)